

名古屋駅桜通線ホーム・コンコース間油圧式エレベーター更新について

油圧式エレベーターにつきましては、一部のメーカーにおいて主要部品の供給停止を公表しており、該当機種について、故障、経年劣化等による主要部品の交換が必要な際に、長期間運転休止となることを避けるため、機械室レス式エレベーターに更新していきます。

今年度は、名古屋駅桜通線ホーム・コンコース間油圧式エレベーターを更新します。

1. 名古屋駅桜通線ホーム・コンコース間油圧式エレベーターの更新に伴う運転休止期間

平成24年3月1日～3月23日（予定）

2. 名古屋駅桜通線ホーム・コンコース間油圧式エレベーター更新に伴う対応

- 名古屋駅桜通線ホーム・コンコース間エレベーター運行休止期間のエレベーターのご利用方法

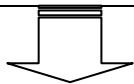
名古屋駅地上・東山線コンコース間エレベーター
⇒名古屋駅東山線コンコース・ホーム間エレベーター
⇒今池駅東山線ホーム・コンコース間エレベーター
⇒今池駅桜通線コンコース・ホーム間エレベーター
⇒桜通線各駅

- エレベーター休止の広報
 - ・ 交通局ウェブサイトには休止案内を掲載
 - ・ 地下鉄各駅に休止案内を掲示
 - ・ 地下鉄各駅のLED式案内表示器による休止案内の実施
 - ・ 桜通線電車内等の放送の実施
 - ・ 迂回ルートの案内リーフレットの配布

3. 更新の必要性

エレベーターの維持管理の基本的考え方

部品交換を行い、機能を維持することから、基本的に更新は必要としません。



油圧式エレベーターにつきましては各メーカーとも既に生産を中止しています。メーカーの標準的な対応として、主要部品の供給期間については、当該機種生産中止後20年としています。

- ・ 主要部品供給停止（平成24年12月）を公表している平成元年度設置の日立製作所株式会社製エレベーターを更新します。

今年度名古屋駅桜通線ホーム・コンコース間油圧式エレベーターを更新する理由

- ・ 多数のお客さまがエレベーターを利用する駅のため、主要部品が故障した場合に長期間運転休止となり、お客さまへの影響が大きいため。